

2021 年 6 月 5 日

ほしぞらサロン 2021 年 4 月議事録

文責:阪本 麻裕

日 時: 2021 年 4 月 24 日(土) 18:00~22:00

場 所: ユリックス会議室 1

参加者: 高木, 永井, 宮田

(50 音順、敬称略)

職 員: 小野田, 平野, 角田, 石橋, 阪本

計 8 名

1. 今年度の活動について

1-1. 出張観望会について

例年、小・中学校や PTA、地域コミュニティ、町内会・こども会などの非営利組織の方々に、望遠鏡や双眼鏡で天体を見ていただく出張観望会を実施していた。出張範囲は宗像市と隣接する市町村(岡垣町・遠賀町・鞍手町・宮若市・福津市)である。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止になった。

●今まで実施してきた出張観望会の例

2017 年 9 月 16 日(土)	日の里東小学校(日の里地区コミュニティ・センター)
2017 年 11 月 11 日(土)	北斗の水くみ海浜公園
2018 年 8 月 24 日(金)	ふれあいの森総合公園(宗像緑地建設)
2018 年 8 月 30 日(木)	福津市内殿こども会
2018 年 9 月 24 日(月)	宮若市山口ブロック協議会
2018 年 10 月 13 日(土)	日の里地区コミュニティ・センター
2019 年 7 月 27 日(土)	宮若西小学校 PTA
2019 年 8 月 2 日(金)	ふれあいの森総合公園(宗像緑地建設)
2019 年 8 月 25 日(日)	自由ヶ丘 6 丁目こども会
2019 年 9 月 20 日(金)	新宮町杜の宮通学合宿
2019 年 10 月 4 日(金)	古賀市病院区育成会
2019 年 10 月 5 日(土)	日の里東小学校(日の里地区コミュニティ・センター)

※2020 年度は日の里地区コミュニティ・センターからの依頼があったが、中止。

今年度は出張観望会を実施する予定である。今のところ、8 月 6 日(金)【予備日:8 月 20 日(金)】にふれあいの森総合公園での出張観望会を予定している。また、直方市下境の学童保育より依頼があったが、宗像市と隣接しない市町村のため、検討する必要がある。

角田: 直方市下境の学童保育からの依頼は、第 1 希望日が 8 月 21 日(土)、第 2 希望日が 8 月 28 日(土)。もし実施するのであれば 19 時または 19 時 30 分から開始したい。学校のグラウンドや体育館は使用できるようだ。

平野：直方での観望会は21時まで実施するのか。片道45分ほど所要するため、片付けなどの時間を含めると、職員やスタッフの帰りが遅くなる。

小野田：例年、8月は出張観望会の依頼が多いため、宗像市内から依頼される可能性がある。

角田：毎年9月や10月頃に日の里コミュニティ・センターの依頼を受ける傾向がある。基本的には宗像市との隣接地域の出張観望会を優先したい。

永井：8月は既に決定している出張観望会の他にも、友の会やウォッチングがあるため、別の時期で再度検討していただけないか、打診してみてもは。

→8月以外の時期で再検討していただくよう、ご担当者様にお伝えすることになった。

1-2. 合宿について

今年度はプリンセス駅伝の開催に伴う休館日に併せて、10月16日(土)～17日(日)を合宿候補日としている。

小野田：16日は月齢10の月が見えている。

平野：せっかく行くのであれば月が見えていない日が好ましい。休館日に併せなくても良いかと。

角田：10月9日(土)～10日(日)だと良いかもしれない。

小野田：そもそも清和高原天文台に宿泊して実施できるのかどうか。昨年度のように日帰りで小石原伝統産業会館で行うのも良いのでは。ただし、お手洗いにいくと電気がついてしまうため、明るくなってしまう。

→今後の新型コロナウイルス感染症や変異株の感染拡大状況をみて実施の可否を判断したい。

1-3. こども向けのクリスマス番組について

2018年度まではほしぞらスタッフが脚本を作成し、クリスマス番組を制作していた。しかし2019年度は制作をせず、昨年度は職員が「サンタさん、宇宙ステーションに行く」というお話を制作した。今年度もクリスマスのお話を予定している。引き続きアイデアを募集中。

2. 次回(6月19日)の太陽ウォッチングについて

毎年夏至(6月21日)のあたりで太陽ウォッチングを行っている。今年度は夏至の2日前に太陽ウォッチングを実施する予定である。

===== 予定 =====

17:00～18:00 太陽の観察

18:15～18:45 プラネタリウム解説【解説：篠原さん】

※雨天時は観察会を中止し、17:00よりプラネタリウム解説のみ行う。

=====

宮田：今年は太陽望遠鏡を出すのか。

角田：太陽望遠鏡で観察する場合、紙コップをつけたアイピース(20mm)を用いる必要がある。

また、昨年と同様に、投影板を使って観察するのも良い。昨年は部分日食で太陽が欠けている様子を観察できたが、今年は欠けないためあまり見応えがないかもしれない。

宮田：もし太陽望遠鏡を使用するのであれば、早めに準備をしないといけない。

角田：今回は太陽望遠鏡や投影板、ソーラースコープ※¹、ソーラークッカー「かるぴか」※²、LED電球装置を出してみようか。

→天頂プリズムの上に紙コップをつけたアイピースを装着し、さらにその上から紙コップを被せることができるのか、確認を試みる。

サロン終了後に確認をしたところ、問題なかったため、太陽望遠鏡での観察は可能。

また、例年ソーラークッカー「かるぴか」を用いて、ポップコーンを作っている。これまでの話し合いで、カルメ焼きも作る案が出た。

角田：そもそも太陽の熱でカルメ焼きを作れるのかが問題。サロンの前に試作を試みたが、アルコールランプよりもガスコンロの火力で作る方が良かった。

宮田：17時～18時の時間帯は太陽の高度がだんだん低くなるため、火力が足りないかと。

→今回はポップコーンに加えて、カルメ焼きも実験的に行う予定である。

3. 今後の活動について

★5月8日(土) ほしぞら友の会第2回「プラネタリウムのしくみ」

→3グループ(サウンドロック、ドーム、プラネ入口)に分かれて行う予定である。

★5月29日(土) ほしぞらサロン

★6月12日(土) ほしぞら友の会第3回「望遠鏡工作」

→昨年度、望遠鏡工作に参加した人は、望遠鏡以外の工作の実施を予定している。

次回のほしぞらサロンは、2021年5月29日(土)です。

※¹ 卓上型の望遠鏡。白色光で太陽を観察することができる。

※² 太陽光をエネルギー源とする、パラボラ型の装置。太陽さえ出ていれば燃料コスト不要で簡単に調理することができる。